

# リアスホールでILC講演会を開催します

## ILC講演会

～ILCの早期実現を目指して～

ILCは、政府からの関心表明を受け、国内外において関係機関等による活発な議論が進められていますが、ILCの実現には、市民一人ひとりの意識の醸成や適切な受け入れ準備が必要となってきます。

このことから、ILCに関する取組を先導されている方からご講演いただき、理解を深めます。

### ■講演1 13:40～14:50

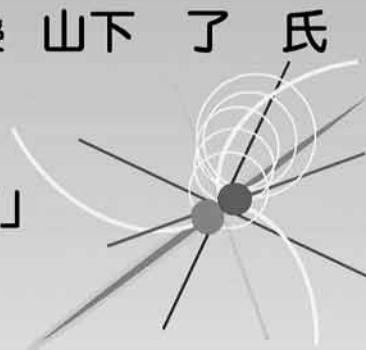
#### 「ILC計画に関する最新の動向について」

講師：東京大学素粒子物理国際研究センター 特任教授 山下了氏

### ■講演2 15:00～15:30

#### 「ILCを契機とした地域振興について」

講師：岩手県ILC推進局長 佐々木 淳氏



日時

令和元年8月21日(水)

13:30～15:40(開場 13:00)

リアスホール(大船渡市民文化会館)

大ホール 入場無料 ※事前申込が必要です

会場

主催：大船渡市、大船渡市ILC推進協議会

共催：大船渡商工会議所

後援：岩手県、陸前高田市、住田町、気仙地区議会国際リニアコライダー誘致推進議員連盟、

東北ILC推進協議会、岩手県国際リニアコライダー推進協議会、陸前高田商工会、住田町商工会

▷申込方法＝電話、ファクスまたはEメールで

①参加団体名②担当者氏名③電話番号④所属部署⑤役職・学年⑥参加者氏名を連絡ください。個人の場合、①、②、④、⑤は不要です。

(7) 広報大船渡 令和元年8月5日号(No. 1156)

▷問い合わせ＝市役所 ☎0192⑦3111

▷申込先

ILC推進室 (☎内線216/☎②4477/ Eメール＝ ofu\_ilc@city.ofunato.iwate.jp)

### 経済波及効果の前提条件

#### ① 輸送・物流

現状において、大船渡港で取り扱可能な資機材の輸送から生じる需要(※)増加額の試算額Ⅱ約105億円を基に経済波及効果を推計しました。 ※需要額Ⅱある産業・事業などに新たに発生する需要。ここでは、ILC施設建設に伴う輸送・物流において発生する新たな需要。

#### ② 建設

ILC建設に係る土木・建築工事費の日本負担額の最小が1,110億円とされます。この工事を全て岩手県内の建設業者で担うものと仮定した場合、本市を所在地とする国・県の認可建設業者が岩手県内の建設業者の4・14%であることから、1,110億円の4・14%である約46億円を本市への需要増加額として、経済波及効果を推計しました。

#### ③ 観光・余暇

### ■経済波及効果の推計

#### A. 生産誘発額

(単位:百万円)

区分	第一次波及効果		第二次波及効果	総効果
	直接効果	間接効果		
輸送・物流	9,240	2,844	1,676	13,760
建設	4,595	1,335	753	6,683
観光・余暇	820	267	167	1,255
合計	14,655	4,446	2,596	21,698

#### B. 就業者誘発量

(単位:人)

区分	第一次波及効果	第二次波及効果	総効果
輸送・物流	1,242	137	1,379
建設	480	60	540
観光・余暇	146	11	157
合計	1,868	208	2,076

建設期9年間のILC関連人口の累計について、ILC建設に関わる工事関係者が約17,500人、ILC研究者とその家族が約20,500人と推計されており、これらの人が、本市へ1人当たり年間平均3回来訪し、さらにその1割が本市で宿泊するものと仮定しました。また、ILC関係者全体の観光・余暇需要を建設期9年間で約13億円と試算し、これを総額として経済波及効果を推計しました。

以上のことから、前提条件などによるILCの建設期9年間における本市の「輸送・物流」「建設」「観光・余暇」に係る経済波及効果額は約217億円、さらに誘発される就業者数は2,076人と推計されます。なお、運用期・成熟期の波及効果については、長期的なものであるほか、さまざまな要因が考えられることから、ビジョン本編において数値以外のものでも表しています。

## 用語解説

### ■空き家バンク

空き家の情報を登録し、登録された情報を全国的に提供するなどしながら、空き家の所有者と利用希望者をマッチングし、空き家の活用促進を図る取り組み。

### ■シティプロモーション

地域資源を活用し、都市としてのイメージや知名度を高めることにより、都市の活性化を図ること。

都市の魅力を外内に発信・PRしつつ、地域住民も地域の良さを再発見し、地域に愛着を持つことを目指す活動。

### ■産業クラスター

イノベーション(新事業・革新)が持続的に生み出されるような事業環境を整備することにより、競争力のある産業が核となって広域的な産業集積が進む状態。

### ■ワンストップ・トータルサービス・システム

ILCが運用されると、多くの外国人研究者がILC施設を中心に居住し始めます。ワンストップ・トータルサービス・システムは、「生活支援」、「生活環境整備」、「生活リスク対応」など、移住後のさまざまな機関への煩雑な手続きの窓口を一本化し、1カ所ですべてのサービスを受けられるシステム。

